

■ 次の問いに答えよ.

- (1) 自然数 n に対して, n と $n+1$ は互いに素であることを示せ.
- (2) 自然数 a, b ($2 \leq a < b$) に対して, 次は同値であることを示せ.
 - (a) $\gcd(a, b) = 1$ である.
 - (b) ある整数 x, y が存在して $ax + by = 1$ が成り立つ.

(解) (1) 関係式 $(n+1) \cdot 1 + n \cdot (-1) = 1$ と (2) より, n と $n+1$ は互いに素である.

(2) (a) \implies (b): 自然数 k に対して, kb を a で割ったときの商を q_k ($q_k \in \mathbb{N}$), 余りを r_k ($0 \leq r_k < a$) とすると, $kb = q_k a + r_k$ と表せる. ある自然数 k ($k < a$) に対して $r_k = 0$ であると仮定すると, $kb = q_k a$ より k は a の倍数となり, $1 \leq k < a$ に矛盾する. したがって, $r_k \geq 1$ ($1 \leq k < a$) である. ある自然数 k, ℓ ($k < \ell < a$) に対して $r_k = r_\ell$ と仮定すると,

$$0 = r_\ell - r_k = (\ell b - q_\ell a) - (k b - q_k a) = (\ell - k) b - (q_\ell - q_k) a$$

より, $\ell - k$ は a の倍数となり, $1 \leq \ell - k < a$ に矛盾する. したがって, r_1, r_2, \dots, r_{a-1} はすべて異なる. $1 \leq r_k < a$ ($1 \leq k < a$) より, ある自然数 m ($m < a$) に対して $r_m = 1$ がみたまされなければならない. したがって, $a \cdot (-q_m) + b \cdot m = 1$ が得られる.

(b) \implies (a): $c = \gcd(a, b) \geq 1$ とおくと, $a = c\hat{a}$, $b = c\hat{b}$ をみたます自然数 \hat{a}, \hat{b} が取れる.

$$1 = ax + by = c(\hat{a}x + \hat{b}y), \quad \hat{a}x + \hat{b}y \in \mathbb{Z}$$

より 1 は c で整除されなければならないので, $c = 1$ である. ■